

# 「おためしナガノ 2022」参加者募集！

募集期間：4月25日（月）～5月18日（水）17:00

信州 IT バレー構想の実現に向けて、首都圏等の IT 人材が県内に住んで仕事をする機会を提供する「おためしナガノ 2022」の参加者を募集します。



ワークテラス佐久（佐久市）



（辰野町）



ZENYA（中野市）

**実施場所** 21 市町村 ※詳細は特設サイト (<https://otameshinagano.com/>) をご覧ください。

**実施期間** 令和4年8月上旬～令和5年2月末（最長約6か月間「おためし」いただけます）

**主な支援** 各種補助：オフィス利用料（注1）、引越し代、事業用交通費等を補助（注2）します。

（注1）オフィスとしてコワーキングスペースを利用いただきます。

（注2）補助金の総額は原則1人あたり上限30万円（1組3人の場合上限90万円）。

住居：実施場所により市町村が住居の提供や家賃補助、住居探しの支援を行います。

**募集期間** 令和4年4月25日（月）～令和4年5月18日（水）17:00

**募集数** 20組程度（1組3名まで）書類（一次選考）及びWeb面談（二次選考）により参加者を決定します。

**参加条件** ①年齢：20歳以上、おおむね45歳以下の方

②居住地：長野県以外に居住している方（長野県出身者も対象）

③拠点：長野県内に拠点（本社、支社、事業所等）を有していない事業者

**説明会** 令和4年5月9日（月）14:30～16:30（Zoomによるオンライン開催）

申込は長野県の二地域居住サイト「ニブンノナガノ」  
(<https://nibunno-nagano.jp/worksprojects/project/1678/>) から。



> 事業詳細・説明会はこちら<

**おためしナガノ**

特設サイト



> 参加申込はこちら<

**ニブンノナガノ**

専用ページ（4月25日から）

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

産業労働部 産業立地・IT 振興課 IT バレー推進係

（課長）室賀 莊一郎（担当）大野 翔太郎

電話：026-235-7198（直通）

026-232-0111（代表） 内線 2963

F A X：026-235-7496

E-mail [otameshi@pref.nagano.lg.jp](mailto:otameshi@pref.nagano.lg.jp)

令和3年度は**15市町村**で**24組39名**が参加  
うち**19組**が拠点維持

県外からITを中心とした**クリエイティブ人材**が定着

H27～R3までで、**92組 156名**が参加、うち、**62組**がその後も**拠点維持**

「おためし」で県内に住んで、仕事をする機会を提供

支援期間 最大半年間（最低3か月以上）

支給内容 最大30万円（オフィス利用料、引越代、交通費等）



**おためし**  
長野県でITやってみませんか？  
**ナガノ**

2022年度は  
21市町村が参加



筒木愛美氏 (H30)

安曇野市出身、フリーランスのWeb編集者。  
東京で仕事をしていましたが、地元  
に帰ることを視野に入れて参加。  
現在は松本市の「SWEET  
WORK」を拠点に、活躍中。



谷口絵美氏 (R1)

横浜出身、東京で仕事をしてい  
た元区職員のプログラマー。  
2拠点居住を経て、佐久市の  
生活が気に入り、完全移住。  
プログラマーの仕事継続しつつ、  
「移動する小さな観光農園」  
等の取組を推進中。



大木洋氏 (R3)

辰野町にて、地元のダンススタ  
ジオやギャラリースペースのグラ  
フィック・ロゴの作成等を実施。  
R3.12月に都内から拠点を移  
設し、引き続き辰野町を中心  
に活躍中。



(株) Hajimari  
柳澤雄也氏 (R3)

R4.3月に、長野市に事業所を設  
置。東京圏の案件を長野で対応  
できるよう、仕組み作りを行う。